

主題セッション 4

「下部消化管疾患の病態生理」

司会 高木 智久（京都府立医科大学消化器内科）

加藤 伸一（京都薬科大学病態薬科学系薬物治療学分野）

この主題セッションでは、下部消化管疾患に関する最新の研究成果を共有し、基礎研究と臨床研究の知見を融合させ、新たな治療戦略の提案を目指します。近年、炎症性腸疾患をはじめ、感染性腸炎、薬剤性腸炎、過敏性腸症候群など、下部消化管疾患の病態解明が進み、治療法にも一定の進展が見られています。しかし、依然として病因の解明や治療法の確立には多くの課題が残されています。下部消化管疾患領域に関する基礎および臨床研究の知見や、今後の治療法の開発に向けた新たなアプローチなど、皆様からの多くの演題応募をお待ちしています。